

競技注意事項

1. 本大会は、2018日本陸上競技連盟規則によって行う。
2. 招集時刻は下記の通り。

トラック種目	競技開始時刻40分前から20分前まで
フィールド種目	競技開始時刻60分前から40分前まで
3. リレー競技は、招集完了時刻60分前までに必ずオーダー表を提出すること。
また、競技開始時刻20分前までには改めて招集を受けること。
4. トラック種目、予選は全てタイムレースとする。
5. トラック種目、予選タームレースでの決勝進出者数は次の通り。

高校男子1500m	上位20名
-----------	-------
6. 中学男子・高校女子・一般女子3000mの競技打ち切りは15分00秒とする。
一般男子5000mの競技打ち切りは20分00秒とする。
7. 中学生の走幅跳・走高跳・砲丸投での予選通過ラインは下記のようにする。

走幅跳	男子	5m50	女子	4m50
走高跳			女子	1m35
砲丸投	男子	7m50	女子	8m50
8. 中学女子走高跳予選でのバーの上げ方
1m15（練習） 1m20 → 1m25 → 1m30（予選通過）
9. 走り高跳決勝のバーの上げ方については下記のようにする。

中学男子1m40（練習）	1m40	1m45	1m50	1m55	以後3cm
中学女子1m30（練習）	1m30	1m35	1m40	1m45	以後3cm
高校男子1m60（練習）	1m60	1m65	1m70	以後3cm	
高校女子1m40（練習）	1m40	1m45	1m50	以後3cm	
10. 小学生走幅跳びの試技数は3回とする。
11. 中学男女100m、400mRは上位16名（チーム）が決勝進出。
A（上位） B（下位）の決勝を行う。
12. 小学生・一般はタイムレース決勝とする。また、各種目学年（年代）別で3位までを表彰する。
13. 各種目、3位まで表彰する。（競技終了後、本部表彰室まで）
男女各一名 最優秀選手を選出し、表彰する。
14. 投てき種目（やり投げ・ジャベリック）は補助競技場で実施する。
15. 競技中、傷害事故等が発生した場合には応急処置等の手当を行う。
16. 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、プログラム編成および作成、記録発表等に使用します。